



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの原爆先生の特別授業を受けて思ったことは、とてもはげしかったということです。ぼくは原爆をはげしいことだとは矢口っていましたが、その想像以上のはげしさでした。ぼくがどのようなところがすごいと思ったかというと当時17歳の義三さんの糸聖馬食です。義三さんが糸聖馬食はとてもつらいものだと特別受講を見ている感じました。それにこの原爆はものすごく恐しいものだと思い、見ているゾッとしました。ぼくは、原爆のことを矢口れてとても良かったです。義三さんも原爆を糸聖馬食して、とても大変だったと思います。今日は色々矢口れて本当に良かったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今回原爆先生の話を聞いて、  
 原爆はとてもおそろしい物であるというこ  
 とも、改めて実感しました。とくに  
 爆発すると、音速よりも速い毎秒440m  
 の速度で円形に伝わり、いく衝撃波や、  
 爆発した場所に直径200mの球体  
 が出来て、中心温度が100万度にな  
 ることなどが、とても衝撃的であ  
 りました。また、体のひかりが  
 とけて手をつかもうとしたら、ずり  
 てしまうというひどい風景が目  
 の中に写ってとても泣きたくなるよう  
 な気持ちになったんだろうと思うと  
 同時にその被害を受けた人たちが何  
 もしていないのに、本当かあいな  
 らうだし理不尽だと思いました。原  
 爆のおそろしさを  
 知れてよかったです。これから被害  
 を受けてしまった人たちのことを考  
 へながら生きていきたい  
 です。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは今回、原爆先生の話を聞いて戦争はもう二度とあってはいけないものなんだと深く思いました。私はテレビや新聞などで見たことがあるのですが、原爆のすごさや原爆のあとにくる放射線や熱風などのおそろしさをよく知りませんでした。今回授業を受けてみて、被爆音が思っていた空襲のこおさ、助けたくても助けられなかった義三さんたちの気持ちがよく分かりました。原爆ドームに行った義三さんが被爆者を再現した人形に言った『きれいすぎる』という言葉に背筋がこおりました。私から見たらそれはとても心が痛み、見ていられないほどですが、それよりもいたいたしいすがただたのかと思うと、想像しただけでもこわいという気持ちになりました。最後に見た義三さんの動画では目になみだがうかびました。今回の授業や、くださり誠にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆の授業をうけて想像して  
いた以上にすごいということが分かりました。  
なかでも義三が原爆資料館を見て  
「わいすがる」と言っていたことにとってもおど  
ろきました。また太陽の温度をこえている熱  
さであることにもおどろきました。  
死亡していった人が広島市民の5人に1人とい  
う割合で死んでしまっているということなど想像  
をこえていたことが多く原爆について  
全然知らなかったななと思いました。  
義三が死体を運んでくるのを見てぼくでは  
無理だなと思いました。今回特別  
授業を受けてとてもおそろしいという  
ことがとてもよく分かりました。  
これからこのことを忘れずにして  
大せかにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

第二次世界大戦があつて太平洋戦争があつて、広島と長崎に原子爆弾が落とされて日本は負けたといふことは知っていました。そして爆心地の近くにあった原爆ドーム(広島県産業奨励館)が「負の遺産」として世界文化遺産に登録されたといふことも聞いたことがありました。ですが、そこまでくわしいことは知らなかつたので、今回の授業で知ることができ、そして平和を追求していくことの大切さを改めて知ることができました。世界で唯一の被爆国である日本、日本とアメリカに広島と長崎が原爆落とされたたくさんの人死んだ、悲しい事、ただで済むことではないと思ひます。ただ知ることだけではなくて残された数少ない被爆者さんの思ひを聞いてこそ、真の理解だと思ひます。被爆者さんたちの話をきき、思ひを深くし、次世代の人々へつなげていくことは被爆国である日本が持つ世界に住む人々の権利であり義務であると思ひます。戦争のない世界にしたいです。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を聞いておどろかたがあります。1つ目は広島に落とされた原爆で被爆者数が24万人もいて、その中の14万人の人たちが亡くなってしまったということです。原爆が落ち、体に大きなヤけどをおって何かにぶれるだけで皮がむけるぐらいの重傷をおったということがびっくりしました。2つ目は、池田さんが原爆資料館に行って原爆を受けた人々の人形を見たときに、「きれいすぎる」と発言していたことです。ぼくはこのことを聞いて、本当はもっとヤけどをおって、もっと傷が多かったのだらうと思い、すごく悲しくなりました。今回原爆先生たちの実体験を聞いて、もっと原爆のことを知りたくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生のお話を聞きとてもおどろきました。その中でも特におどろいたことを二つ書きます。一つ目は、原子爆弾を投下したことの話です。僕は原爆は地上1km程で落とし、そのまま垂直に地面に落下したのだと思っていました。しかし地上から9632mと非常に高い位置から投下し、垂直ではなく円をえがくように落ちたことにおどろきました。また、投下前に「ラジオゾンデ」という木製機械を落としたり、地上600mで爆発したことも印象に残りました。二つ目は、「義三」が経験したことの生々しさです。防火用水に身を入れた人々をひっぱり出してたぐいに付したところや、川に身を投げた方々を運びだすところなど、ぞく、とするようなものがたくさんありました。今日のお話では、ぞく、としたところや、おどろいたところなどたくさん思いが浮かびました。もっと詳しくこの話を聞ける木製会があると、うれしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の特別なお話を聞かせて  
 いただき、ありがとうございました。ぼくは、  
 原爆先生のお話を聞いてとても悲憤  
 な出来事だったんだなとあらためて思いました。  
 元して、原爆が投下されるまでどのような  
 出来事があったのかも知りました。その中でま  
 おどろいたのが、被爆された一部の方  
 はおどろかたもなく、原爆が投下された後  
 黒いシミだけが残り亡くなってしまった方が  
 いたんだなという事です。また、京都にも  
 原爆を投下しようとしていたという事も  
 おどろきました。これから原爆先生のお話を  
 生かして、社会の勉強などに役立っていきたい  
 なと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講する前までは、原爆についてあまり興味がありませんでした。ですが、原爆先生の授業を受講して、少し原爆に興味をもちました。なので休みの日に、広島県の原爆ドームや、原爆資料館に行ってみたいと思いました。また、原爆先生の言葉の中で、心に残ったことか、二つあります。一つ目は、被爆者数が24万人(70%)死者数が14万人(40%)で、5人に、2人の方が亡くなることにとてもおどろきました。二つ目は「トルボーイ」は、直径200mになり、内側が100m外側が700mになり、太陽よりもあついということです。太陽よりも熱くなったということに、びっくりしました。そして、今回学んだことは、自分の子供や孫に、将来、教え、原爆のおそろしさを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この特別授業を受講して、あらためて必ず語り継いでいかなければいけないと思いました。今回の授業を受ける前まで、私はあまり原爆のことを深く考えてはいませんでした。ですが、話を聞いていくうちに、なぜこのような大切なことを私は深く考えようとしなかったのかと、もはやかしくなりました。なぜ、広島の人々は被害にあわなくてはいけなかったのか。なぜ何もしていなかったのか。なぜなら、無念でしかたなかったのです。また、自分なりにですが、「7000人の少年の意味」が分かった気がしました。

原爆資料館に行った時の実体験者の人の言葉で、「きれいすぎる」という言葉が私の中で何かひびかきました。私はあの写真を見て、何も言葉が出ませんでした。それほど痛々しくおぼえていました。それなのに「きれいすぎる」という言葉は、きくと、実際は想像を絶するものなのだと思います。私は、この悲劇に目を向けて、無念に思わなくなりました。一人の思いを継ぎ、私は必ずこの話を忘れず後世に語り継いでいきたいと思います。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆について知識としてはあつたものの身なことで  
はなかつたので自分はあまり知りませんでした。  
しかし今回の原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して原爆のおそろしさを感じても多くの知識を身につけることができました。自分は放射能と熱によるむかつきが大きいということを知っていたのですが衝撃波による被害も大きいということにおどろきました。また、爆発直後の表面温度が太陽の表面温度をこえていることや放射能によって原爆の後遺症があるということを知りあらためて原爆のおそろしさを感じるようになりました。

自分が最も心に残っていることは最後に見た池田義三さんのメッセージです。思い出すのもつらいような原爆と比べ原爆ドームは生やしたいものだという言葉に本人の思いが伝わってきました。

このような貴重な体験をさせてくれた原爆先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1945年8月6日に広島で、原爆が落とされたということしか知らなかったため、原爆のことについて詳しく教えてもらえ、とても貴重な経験になりました。改めて原爆がどれだけの威力だったのかということを実際に体験した方の話に聞くことができて、人間ではない容姿になってしまふほど強い威力であったと知り、想像を超えていたので驚きました。

原爆先生の話を聞いて心に残ったことが紙屋町や元安川での話です。紙屋町が瓦礫でおかわれて何も無い灰色の世界になっていたと聞き、本当にそのようなことになってしまうのだと改めて戦争の脅威を思い知りました。元安川では、川が干っとうし、たくさんの死体があったと聞いたときに、川に飛び込んだ人は絶対に生きると思っていたのだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話をきくま  
ではテレビやネットで見られてきて、凄く  
せんそうだなくらいしか思っていなかつ  
たけど、お話を聞いてとても「ゾッ」とし  
ました。せんそうはぼくが思っていたよ  
りもこわく、そしてとてもせんこくとい  
うことをあらためて知りました。  
そしてぼくはもうせんそうをしたくな  
いと強く思いました。  
社会科の授業でもこういうことを  
すると思うので、しんけんについて学  
びたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくはこの授業を受講して思ったところはたくさんあります。一つは、原爆のおそろしさを改めて実感したこと。実際におこったことを隊員たちの見たこと、聞いたことまで聞けてわかりやすかったです。二つめは、原爆先生の原爆の音を表すときの言い方や大事なところを強く言っていてよりわかりやすくなったり、原爆のおそろしさをとても感じたりしたところ。三つめは池田さんの思ったことや隊員たちの思いがきいているこっちにまで伝わってきて、そのときのおそろしさをより感じ、寒けがして本当に原爆はこわいものたと思ったところ。

四つめは、原爆はどうやっておとされたか、原爆の重さや表面の熱さ、実際に被害にあった人が感じた熱さ、言い方は悪いかもしれないけれど、きせきつきに生き残った人の話などいろいろなことが細かかったので、より原爆のことをしつさに知れました。また、この授業を通して、原爆のおそろしさをより実感し、そのことについてよりふかしく知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで、原爆はおそろしいもので多くの人が被害を受け、被害を受けた地域ではほとんどなにもなくなってしまったと聞いていたけれど、現実にあつたと想像することが難しく、実感がありませんでした。しかし今回の授業をしてもらって、実際に対馬へ来た人の話を聞いたり、原爆とはどんなものかを知ることによって、原爆はあつてはいけないとしてもおそろしいものなのだと実感し、興味をもちました。なので、これから原爆や戦争についてもっと深く知ることによって、原爆や戦争をしてはいけないという気持ち強く持ち、原爆や戦争によって辛い思いや悲しい思いをし、死んでしまった人もいるということをおぼろげにしたいと思ひました。この思いを生かして身近なところでも争いごとに対して反対する意志をもつて生活していきたく思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて、  
1人の兵隊、池田さんの思いがてし  
ひしと伝わってきました。そして、原爆  
の温度やけむりの知覚などをも  
くあしくなれたと思います。

池田さんが一度の人生の中で、今  
の現代にはありえない人生をおく  
てきており、原爆ドームや人々への  
害を聞き、もうこんなでき事は絶対  
におこらないでと願うばかりです。

原爆を投下する場所の一番候補  
になった所が京都でもし京都に投  
下されていたら…とします。今の京都  
には、日本の宝とも言える物や土場所  
があるので、京都に原爆が投下さ  
れてしまっていたら…と今でも考え  
てしまいます。私はこんなことばおこら  
ないでと願うだけでなにもできません  
が、今の私たちの幸せが大切な物だと改めて感じました。